

大学院 芸術研究科 教員募集（芸術文化資源の保存活用・教育普及） ※週 2 日の勤務

募 集 学 科	芸術研究科
専 門 分 野	芸術文化資源の保存活用・教育普及
職位及び人員	教授、准教授または講師 1 名 ※任期制による採用となります
採 用 予 定	2026 年 4 月 1 日または 2026 年 10 月 1 日
任 用 期 間	2026 年 4 月 1 日の場合：年度毎の契約で更新する場合がある。試用期間あり（3 ヶ月） 2026 年 10 月 1 日の場合：年度毎の契約で更新する場合がある。試用期間あり（3 ヶ月） いずれの採用日についても通算契約期間は 2028 年 3 月 31 日までとする
勤 務 地	瓜生山キャンパス（京都市左京区）
業 務 内 容	大学院のために附置機関・研究センターが開講する複数の「プロジェクト科目」における多領域の教員との協働運営、幅広い学生の進路・研究制作に関する指導、修了後の活動継続やネットワーク形成の支援、ほか研究科長が指定する業務
担 当 授 業	「プロジェクト科目」ほか（週 2 日程度）
応 募 資 格	1) 自身の専門分野において修士以上の学位を有すること、もしくはそれと同等の業績があること 2) 大学等の教育機関での教育実績があり、大学院の教育および研究指導が可能であること 3) 専門領域における、国内外での研究・実務業績、あるいは国内外での評価を受けた作品制作・公開実績を有すること 4) 本学の理念『京都文藝復興』に賛同していただけること 5) 研究科の教育方針を理解し、運営、学生の進路指導に責任を持って携わること 6) 採用後は、通勤圏内に居住し、契約で定める週の勤務日数において本学勤務に専念できること
求める人材像、スキル等	1) 芸術文化を用いた地域振興等、芸術文化の活用に関するプロジェクトコーディネートの実務経験があることが望ましい。 2) 自身の専門性に基づき、日本庭園・歴史遺産研究センターが実施する社会実装教育への参画に意欲を有すること。 3) 自身の領域の専門的知識や技術だけでなく、関連他領域にも興味関心を有し、各分野の教員との協働のもと、プロジェクトの設計・運営に携わる意志を持つこと。 4) ある程度英語での指導ができること。 5) 論文指導ができること。 6) 状況に応じて臨機応変に対応できる柔軟性を有すること。 7) 学生に寄り添った指導ができること。
参考 URL	建学理念 https://www.kyoto-art.ac.jp/info/philosophy/ ご応募の前に、『京都文藝復興』、『芸術立国』、『まだ見ぬわかものたちに』、『通信による芸術教育の開学にあたって』を必ずご一読ください。 研究科紹介 https://www.kyoto-art.ac.jp/graduate/ シラバス閲覧システム 【A-portal】 https://asm-ediea.com/kyoto-art/open/ja/syllabuses ※科目名等で検索をしますと、授業情報をご覧いただけます。

待 遇	給与	職務経験を考慮し、面接を経て職位決定のうえ、本学規定により決定
	諸手当	通勤手当 本学への出勤実績による実費精算
	賞与	無
	社会保険等	私学共済（健保・年金）加入：無 *週の契約労働時間が 20 時間未満のため適用対象外 雇用保険：無 *週の契約労働時間が 20 時間未満のため適用対象外 労災保険：有
	週の勤務日数	勤務は週 2 日を原則とし、都度合意の上、週 2 日以上勤務を行う場合がある。
	勤務時間	9 時 00 分～17 時 30 分(実働 7 時間 30 分) *時間割や業務により時差勤務の場合もあります
	休日・休暇	土日祝日及びその週で勤務のない日、休暇：年次有給休暇、年末年始等あり *学年暦により、土・日曜日、祝日出勤（振替休日取得）の場合もあります 年末年始休暇 2026 年度/2026 年 12 月 29 日～2027 年 1 月 5 日（予定） 有給休暇 有（所定労働日数に応じた日数）
	退職金	無
	その他	受動喫煙対策あり：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所設置）

応募方法

提出書類 * 4 種	1) 履歴書 ※本学指定書式あり ※ 写真貼付、連絡用のメールアドレス・電話番号を明記ください。										
	2) 業績書（過去 5 年間の研究・業務実績、活動歴） ※本学指定書式あり ※ 専門分野の業績は、5 年に限らず特筆すべきものをお書きください。										
	3) 「大学院における芸術文化資源の保存活用・教育普及とキャリア支援の将来的展望」について 800～1,200 字程度のレポート（A 4 判、書式自由）										
	4) ポートフォリオ（1 冊程度） ※主要作品の掲載誌の抜刷やコピー等を一つの PDF にまとめたものでも可。 ※業績書の補足資料として、これまでのお仕事について画像などを用いて視覚的に捉えられるようひとつの PDF にまとめてください。										
	※ 1)、2) の本学指定書式は、JREC-IN 本学公募ページ（応募方法欄）からダウンロードいただけます。										
提出方法	JREC-IN を通じての WEB 応募になります。										
	1) 上記（1）～（4）の書類を PDF 形式に変換 2) 4 つのデータをひとつのフォルダにまとめて圧縮 【圧縮：Zip 形式／データ容量上限:30MB】 3) JREC-IN Portal から WEB 応募してください										
	各書類のタイトルは、下記のとおり表記してください。										
	<table><tr><td>▼応募書類 PDF タイトル</td><td>（タイトル表記例）</td></tr><tr><td>(1) 履歴書（氏名）</td><td>(1) 履歴書（瓜生山太郎）</td></tr><tr><td>(2) 業績書（氏名）</td><td>(2) 業績書（瓜生山太郎）</td></tr><tr><td>(3) レポート（氏名）</td><td>(3) レポート（瓜生山太郎）</td></tr><tr><td>(4) ポートフォリオ（氏名）</td><td>(4) ポートフォリオ（瓜生山太郎）</td></tr></table>	▼応募書類 PDF タイトル	（タイトル表記例）	(1) 履歴書（氏名）	(1) 履歴書（瓜生山太郎）	(2) 業績書（氏名）	(2) 業績書（瓜生山太郎）	(3) レポート（氏名）	(3) レポート（瓜生山太郎）	(4) ポートフォリオ（氏名）	(4) ポートフォリオ（瓜生山太郎）
	▼応募書類 PDF タイトル	（タイトル表記例）									
(1) 履歴書（氏名）	(1) 履歴書（瓜生山太郎）										
(2) 業績書（氏名）	(2) 業績書（瓜生山太郎）										
(3) レポート（氏名）	(3) レポート（瓜生山太郎）										
(4) ポートフォリオ（氏名）	(4) ポートフォリオ（瓜生山太郎）										
<table><tr><td>▼圧縮フォルダ タイトル</td><td>（タイトル表記例）</td></tr><tr><td>ローマ字氏名（※半角）</td><td>Uryuyama-Taro</td></tr></table>	▼圧縮フォルダ タイトル	（タイトル表記例）	ローマ字氏名（※半角）	Uryuyama-Taro							
▼圧縮フォルダ タイトル	（タイトル表記例）										
ローマ字氏名（※半角）	Uryuyama-Taro										
▼JREC-IN Portal URL	https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D125110212										
	※ JREC-IN Portal から応募できない場合、データ容量（上限 30MB）オーバーが疑われます。 容量を 30MB 以下にご応募ください。										
提出期限	2026 年 1 月 18 日（日）必着										

選 考 方 法

第一次 書類選考 : 選考結果は、合否に関わらず、応募締切後 10 日後程度にメールでご連絡します



第二次 面接、模擬授業 : 一次通過者のみ、京都 瓜生山キャンパスにて 2026 年 2 月 3 日（火）に実施いたします。



第三次 面接 : 二次通過者のみ実施

※ 選考結果に関する通知は JREC-IN に登録のメールアドレスまたは履歴書に記載されている携帯電話番号にご連絡いたします。

※ 応募データは選考に係る事由にのみ使用し、選考終了後は当方で責任を持って処分いたします。

※ 天災等やむを得ない事態が生じた場合、日程変更の可能性があります。

【お問い合わせ】平日 9:00-17:30 （※土日祝は休み）

TEL : 075-791-8301（総務課直通）

e-mail : saiyo@office.kyoto-art.ac.jp

※2025 年 12 月 26 日（金）～2026 年 1 月 5 日（月）は冬季の事務局一斉休業期間になります。期中にお問い合わせをいただいた内容は翌営業日以降のご返答になりますこと、ご了承ください。

以 上